

ヒューリックは、ステークホルダーとの対話を重視し、安心、安全、快適に暮らせる社会の実現を目指します。

## ヒューリックを取り巻く社会的背景

2015年には国連サミットで「持続可能な開発目標(SDGs)」が採択され、全ての人の健康の確保や性差別の撤廃への目標が掲げられるなど、社会課題の解決への機運が高まっています。

また、日本においても、自然災害や高齢化への対応、長時間労働削減をはじめとした「働き方改革」の取り組みなど、様々な社会課題への対応が求められています。

### 社会課題解決に向けた取り組み

- > 免震、制振構造を積極的に採用、防災訓練を実施
- > 職場における女性活躍推進や障がい者雇用を推進
- > 有給休暇の取得促進や長時間労働防止のための対策を実施
- > NPO、自治体等との協働・連携

# 社会への取り組み



## お客さまへの取り組み

### 基本的な考え方

安全性・環境性・利便性に優れた建物を提供し、新たな付加価値の創造に取り組んでいます。更に様々な災害を想定し、その対策を整えるため、ビルの構造上の対策だけでなく、運営面や管理面でも対策を講じ、見直しを行っています。

2016年度の実績 顧客満足度 **96%**

### お客さま満足度向上に向けた取り組み

当社が保有するオフィスビル・店舗・住居などはお客さまの社会活動の基盤となるため、お客さまに安心・快適をお届けするという理念の下、絶えずクオリティの向上を目指しています。

入居されているテナントのお客さま、そしてビルを訪れる方など建物を利用するお客さま全てに満足していただくため、きめ細やかな品質管理・丁寧なメンテナンス・資産を守るセキュリティなど徹底してこだわっています。

### 所有ビルの品質の維持・向上と質の均一化

#### 管理会社と定期的に管理状況報告会を実施

管理業務委託先と定期的に管理状況報告会を実施し、法令を含めた業務の履行状況の確認や、ビル内で発生した不具合に対する措置結果等を含めた、ビル内における諸問題の報告を受け、管理・運営全般に亘る品質の維持・向上と質の均一化を図っています。

#### 管理会社の品質評価の実施

毎年、管理業務委託先の業務の履行状況について評価を行うと共に、評価結果について各管理会社にフィードバックし、管理の質の維持・向上と各管理会社の質の均一化を図ってい

ます。また、評価結果は、不動産外部委託管理規程に基づき、管理業務委託継続の可否の判断材料としています。

#### 具体的な主な評価内容

- 契約仕様に定められている、ビルに課せられた法令を含めた建物・設備の維持保全業務が、計画的に取りこぼしなく実施されたかの確認。
- 計量メーター等の法定期日の更新や、所轄監督官庁への提出義務のある点検結果報告書の提出状況等を含めた法令順守状況の確認。
- 法定点検により指摘された不具合を含め、突発的に発生した不具合が遅滞なく整備されたかの確認。

### 安心・安全で快適な執務環境の継続的な提供

#### 建物・設備の予防保全の計画的な実施

ご入居のテナント様に対し、安心・安全で快適な執務環境を継続して提供するために、法令で定められた建物・設備の整備や、省エネ設備・最新の設備への積極的なリニューアルに加え、建物・設備に不具合が生じる前に手厚い予防保全工事を実施するなど、建物・設備の改修・更新を毎年計画的に行っています。



管理会社との管理状況報告会